

「仙台市立病院経営計画（令和7年度～令和9年度）」における【目標・課題・戦略・具体的な取り組み】（案）

目標 I 市民から選ばれる病院、救急隊や地域の医療機関から頼りにされる病院をめざす

【 】内は仙台市立病院経営強化プランの該当項番

課題	戦略	具体的な取り組み
1 高度急性期及び急性期医療の提供体制の強化 【(3)①】	(1) 高度急性期・急性期医療機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 急性期一般入院料1の維持 特定集中治療室管理料2の維持 救命救急入院料1の維持 急性期充実体制加算1の維持 特定病院群への移行に向けた取り組み強化
	(2) 手術需要に応じた手術センター機能の更なる強化 【(8)②】	<ul style="list-style-type: none"> 手術室の効率的な運用 高度な医療技術の実践 ◎ 手術室の体制整備の検討（手術室増設など） ◎ 緊急手術の円滑な実施体制 ◎ 手術室看護師の勤務体制 人材確保
	(3) 「地域がん診療連携拠点病院」を見据えたがん診療提供体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 急性期のがん治療提供体制の強化 ◎ がん診療支援の推進
	(4) 診療科の特性、疾患構成等を考慮した効果的な病床活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> 一般病床の診療科再編の検討（病床管理検討委員会の設置など）
2 政策的医療の着実な遂行	(1) 救命救急センター機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 救急患者の受入れ体制の整備 ◎ 多くの重篤患者を受け入れるための下り搬送の強化
	(2) 精神医療提供体制の検討	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 精神病床のあり方検討
	(3) 身体合併症精神科救急医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> 院内の各診療科と各種関係機関との連携強化による受入れ体制の充実
	(4) 地域周産期母子医療センターとしての機能維持	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心な周産期医療の提供 ◎ 選ばれる分娩施設となるための取組み（院内助産など）
	(5) 災害拠点病院としての不測の事態への備え	<ul style="list-style-type: none"> 災害医療訓練の実施
	(6) 新興感染症等に備えた平時からの取り組み強化 【(6)】	<ul style="list-style-type: none"> 感染症患者受け入れ訓練の実施
3 地域包括ケアシステムの充実強化 【(3)②③】	(1) 前方連携強化に向けた計画的・戦略的なアプローチ	<ul style="list-style-type: none"> 地域医療機関への対外的な活動の強化
	(2) 急性期治療後の切れ目のない医療提供体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 後方支援病院の更なる確保 ◎ 多くの重篤患者を受け入れるための下り搬送の強化（再掲） SNS等を活用した積極的な情報発信
4 安全・安心で質の高い医療提供の充実	(1) 患者中心の質の高い医療サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> 病院機能評価の認定維持 ◎ クリニカルインディケータの活用促進 各々の専門性を活かしたチーム医療の実践 ◎ 身体抑制最小化の推進
	(2) 患者満足度の向上と患者サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> 入院・外来患者満足度の向上に向けた取り組み強化 入院前から退院までの包括的な支援の強化 SNS等による病院紹介など情報発信 ◎ 患者需要に応じた外来診療室再編の検討 外来患者待ち時間短縮の推進 職員の接遇向上
	(3) 職員の医療安全への意識向上と安全な医療提供	<ul style="list-style-type: none"> 医療安全対策の強化

目標 II 安定した病院経営の確立

【 】内は仙台市公立病院経営強化プランの該当項番

課題	戦略	具体的な取り組み
1 収益の確保	(1) 医業収益の拡大、医業未収金の削減等の様々な取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> 医療機能強化における患者数等の増加 病床稼働率向上に向けた戦略的なベッドコントロールの強化 医業未収金の削減に向けた取り組み強化 手数料等の適正化 診療報酬改定への適切な対応 外部アドバイザーの活用
2 費用の抑制	(1) 診療材料費、医薬品費、委託費等の更なる縮減	<ul style="list-style-type: none"> 診療材料費、医薬品費の縮減に向けた取り組み強化 ◎ 委託内容や委託費用の見直し ◎ 外部アドバイザーの活用(再掲)
	(2) 光熱水費使用料の抑制	<ul style="list-style-type: none"> 照明設備のLED化への推進
3 戦術的かつ柔軟な人員確保	(1) 医療機能の充実や適正な収益確保のための職員確保の検討	<ul style="list-style-type: none"> 費用対効果や業務量を考慮した人員計画策定 関連大学医局との連携強化による医師の確保 人材確保に向けた病院紹介などの広報推進
	(2) 職員の経営意識向上	<ul style="list-style-type: none"> 経営参画意識を高める働きかけの実施
4 医療DXの推進	(1) 病院経営の効率化に向けた様々なDX推進	<ul style="list-style-type: none"> 国が進める医療DXへの適切な対応 ◎ 情報セキュリティ対策の強化 ◎ DXによる業務効率化とサービス向上の検討
5 施設・設備の適正管理	(1) 医療技術の進歩に的確に対応する施設、設備の計画的な整備	<ul style="list-style-type: none"> 医療機器更新計画の推進 ◎ 医療情報システム更新計画の策定 ◎ 手術室増設や大規模改修に向けた対応

目標 III 働きやすい、働きがいのある病院をめざす

【 】内は仙台市公立病院経営強化プランの該当項番

課題	戦略	具体的な取り組み
1 ワークライフバランスの充実	(1) 働き方改革に対応した勤務環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 看護師の新たな勤務体制に向けた検討 職員の時間外労働の縮減を図る取り組みの推進 ◎ 医師のチーム制の導入促進 タスクシェア・タスクシフトの推進(診療看護師(NP)等の人材育成など) 職員が働き続けられる勤務環境の整備 業務見直しによる業務効率化の推進(ICT活用の推進など) 定年延長制度に伴う働き方の検討
	(2) 働きやすい職場環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 職員満足度調査結果に基づく職場環境の整備の充実 各種ハラスメント対策における防止対策研修の実施 休暇の取得しやすい職場環境の整備
2 働きがいの向上	(1) 人材育成の充実	<ul style="list-style-type: none"> 研修受講や資格取得に向けた支援の充実 ICTを活用した院内教育体制の整備 海外先進医療機関との相互交流
	(2) 臨床研修病院の充実	<ul style="list-style-type: none"> 研修プログラムの充実 SNS等による病院紹介など情報発信(再掲)
	(3) 専攻医の育成環境の充実	